校長室通信

平成２５年度
第５号
下野市立南河内第二中学校
発行者　横　島　　清

Ｈ２５．５．９

春季地区大会が、明日から各競技会場で展開されます。私も、時間の許す限り会場を回り、保護者の皆様と一緒に応援したいと思います。今回と夏の大会で全ての部活動を回りたいと思いますので、見かけたときには声をかけてください。

１　部活動の抱負２

硬式テニス部　　部長

僕達硬式テニス部は、次の団体戦に向け、日々練習に取り組んでいます。栃木県には、硬式テニス部は南河二中も合わせて男子２校、女子３校しかありません。男子は１回勝てば関東大会出場なので、その１戦を大切にしたいと思います。部の大きな目標が「関東大会で勝ち進む」ことなので、１日１日を大切に練習していきたいです。

吹奏楽部　　部長

私たち吹奏楽部は、「心は１つ」を合い言葉に日々一生懸命練習しています。今年の吹奏楽コンクールでは、今までとは異なる部門に挑戦するので、基本からしっかりと見直し、さらに発展させていきたいです。そして、どんな困難が待ち受けていても、心を１つにして、吹奏楽部持ち前の元気の良さで乗り越えていきたいです。

バスケットボール部男子　部長

僕たち男子バスケットボール部の春季地区大会の目標は、ベスト４です。そのためには、新人戦、支部大会で、僅差で負けた南犬飼に勝たなければなりません。なので悔しさを力に変えて、努力したいと思います。そして、ベスト４に入り、県大会に出場します。県大会でもベスト４を目指したいと思います。応援よろしくお願いします。

バスケットボール部女子　部長

私たちは「地区大会で決勝へ行く」という目標を掲げ、日々練習に励んでいます。多くの試合を経験し､同時に多くの改善点を見つけた私たちは、それらを克服しようと今もなお、様々な点に意識して練習しています。だからこそ、地区大会ではその頑張りが結果として出せるよう最後まで諦めず、いつでも全力プレーで勝ち上がっていきたいです。頑張ります！

ソフトテニス部男子　　部長

僕たち男子ソフトテニス部が、新１年生９人を迎え、最初に出場するのがこの春季地区大会です。先日の支部大会では、強豪ともよく戦えましたが、決定力不足を痛感しました。僕たちの目標は、団体戦で県大会に出場することです。そのためには、限られたチャンスをものにする決定力が不可欠です。だから、今後は実践を意識した練習を取り入れていきたいです。

ソフトテニス部女子　　部長

私たち女子ソフトテニス部の目標は「団体戦で県大会出場」です。先日行われた支部大会では、思ったように勝てませんでした。敗因としては、気持ちの面が大きいように思います。地区大会では､「絶対に勝つ！」という強い気持ちを持って、攻めるプレーをしたいです。そして、目標を達成し、夏の総体へつなげられればいいと思います。

２　ＰＴＡ総会開催

５月２日に、平成２５年度のＰＴＡ総会が開催されました。本校ＰＴＡも２０年目を迎え、円熟期となってまいりました。今年度のＰＴＡの益々の発展をお祈りいたします。

今回は、ＰＴＡ会則慶弔規定の一部改正や役員候補選出方法内規一部改正等がありました。詳しくは、総会資料をご覧になると共に後日発行されます総会だよりでご確認ください。

ちょっと嬉しい話

５月７日の連休明けの全校での欠席者はカゼ・発熱等で３名でした。私は、正直もっと多いのではないかと思っていました。連休中の部活などにより疲れが出て、休みが多いのではないかと思っていたのです。しかし、生徒達は頑張りました。始業式では、学校は休まない。という話（一つの目標）をしました。そのことをしっかり実践しようとしてくれています。それで、とても嬉しくなりなりました。

３　第１回生徒総会

５月７日の放課後に、今年度第１回生徒総会が開催されました。生徒会本部役員がスローガンに込めた思いを会長があいさつで述べました。とても良い文章ですので、掲載します。

今年の生徒会のスローガンは
「ＧＩＦＴ～継承すべき新たなる伝統～」です。私達生徒会本部役員がこのスローガンに込めた想いは、

私たちは今まで先輩方から「伝統」という名の「GIFT」をたくさんもらいました。その「GIFT」には１９年分のたくさんの想いが詰まっています。そして、私たちには、その「GIFT」を次へとつないでいく使命があります。私たちはこの南河内第二中の節目となる２０年目の生徒です。私たちは１９年分の「GIFT」に２０年目だからできることをプラスし、今までにない最高の「GIFT」をつくれるのではのではないでしょうか。

また、「GIFT」は感謝の思いを伝えることができるものです。「伝統」のような大きな「GIFT」ではなくても、日頃から誰かに感謝の気持ちを持ち、自分の小さな「GIFT」を人に贈れるような人になってもらいたいと思います。この二中をたくさんの「GIFT」で溢れる学校にしていきましょう。

今年は、二中にとってとても大きな１年になるはずです。そして、この大きな年を経て、二中は変わっていくと思います。二中をどう変えていくかを決めるのは私たちです。二中を今まで以上に良いものにしていくためにも、この２つの「GIFT」を意識しながら１年間生活してください。
一緒に最高の中学校を作っていきましょう。

〔生徒会への期待〕

準備期間が短く大変でしたが、創立２０周年の意味合いのこもった素晴らしいスローガンができました。生徒会活動は、学校生活のより良い改善･向上を目指し、主体的･自治的に活動するものです。今日の総会では、全員で目標と活動内容が確認できました。そして、一人一人が何らかの委員になっていますから、自分達で決定して実践していくことになります。その実践を通して、よりよい人間関係を作ったり、実践的な態度を身に付けたりしていってください。自分達で「気づき、考え、実践する」生徒会であって欲しいと願っています。

４　朝会１より　～南河内第二中学校２０周年によせて１～

本校は、今年度開校２０周年目を迎えました。この節目の年にあたり、生徒がこの南河内第二中学校や南河内地区および下野市のことを深く知ることは、これからの自分を創るために大切なことと考え、朝会の話題にしました。どれくらい掘り起こせるかわかりませんが、わかったことは全て伝えたいと思います。

（１）開校はいつ
- 平成６年４月１日開校
- 南河内中学校より第二中学校として分離
- 平成１２年４月１日増築棟完成
  （現在の二中の姿になる）
- 敷地；　東西約１５０ｍ、南北約１９０ｍ

（２）校木は何という木
- 夏椿（ナツツバキ）
- ６月に白い一重の花をつける。
- 中庭に２本植樹
- 南の１本は２代目

（３）生徒会誌「夏椿」はいつできたの
- 校木の夏椿にちなんで命名
- 平成１４年３月１１日第１号創刊
- 第８期生徒会（平成１３年度）

（４）二中の校章・校旗はどうやってできたの
- 当時の町木カエデの葉、町花キクの花弁がﾓﾁｰﾌ
- 町内全小中学生より募集
- 原案を美術科職員が作成
- 二中生に３つの原案を提示
- 一番人気の原案を修正
- 全体に躍動感を持たせた。
  ↓
- 平成７年３月１０日校旗樹立

（５）校歌はどうやってできたの
- 作詞；第二中学校（生徒、保護者、地域に公募）
- 作曲；飯田隆先生（当時の宇大音楽科教授）

（６）校長室に残るお宝

【お宝１】
開校を記念して配られた文鎮?
(ﾍﾟｰﾊﾟｰｳｪｲﾄ)

【お宝２】
校旗と校歌を入れた焼き物の飾り（陶板）

【お宝３】
校歌がメロディーとして使用されているオルゴール